



群馬県知事
大澤 正明 氏

一万人以上の県民意識調査を反映した、2012年度政策提言についても、県政運営に反映させていきたいと思ひます。

県内外から多くの観光客を迎えた群馬DCは、無事閉幕しました。今後も一層の観光振興に努めたいと考えています。

東日本大震災の発生により、群馬県でもあらゆる産業が大きな打撃を受けましたが、最近では一部に持ち直しの傾向が見られ、多くの企業の頑張りを実感しています。県民が安全で安心して暮らせるよう、引き続き景気雇用対策に力を注ぎ、元気で活力ある群馬づくりをめざして全力で取り組んでいきたいと考えています。

来賓あいさつ(抜粋)

群馬県の労使関係の安定のためにご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

東日本大震災で甚大な被害を受け、さらに現在は円高となっており、世界的な経済悪化も日本を危機的な状況に陥る要因ではないかと考えています。円高といった状況は、多少の努力では乗り越えられないであろうと考えています。先日亡くなられた、アップル社のスティーブ・ジョブズ氏のハングリー精神を見習い、我々も労使が協調して日本が立ち直れるようにしてはならない。労使が連携し地域社会のために取り組んでいる群馬を誇りに思い、今後も労使で力を合わせこの難局を乗り越えましょう。



群馬県経営者協会 会長
児玉 三郎 氏

第12期後半期(2012年度)活動方針

第12期後半期は、これまでの6つの重点活動に東日本大震災復興支援の「ボランティア」を追加し、重点活動の3本柱(①政策提言と実現、②なんでも労働相談、③ぐんまふれあいフェスティバル)を中心に引き続き展開していきます。

<第12期基本目標とキャッチフレーズ>

12期基本目標

頼りにされる存在として
地域社会に笑顔があふれる活動を進めよう!

キャッチフレーズ

キャッチアップ連合群馬!

後半期キャッチフレーズの追加

+

つながろうNIPPON

震災支援に連合群馬総体で取り組む

<後半期の重点活動項目>

①勤労・生活者支援

②中小労組支援

③組織運営体制強化

④仲間づくり

⑤政治活動の強化

⑥地域との連携・強化

⑦ボランティア(復興支援)

追加項目

※ボランティア(復興支援)は
日常活動からの追加項目